



個人会員制度、個人交流制度への理解を深め、何ができるか、どう取り組むかを皆で考えよう

誰もが望む平和な世界！ 現実には国同士、国の中での分断が進み、私たちが参加するFFのビジョンからはかけ離れていっているのではないかとさえ感じる。またFFの活動の実態や、支える人(会員)に目を向けても参加者減、高齢化などの課題に対して認識とアクションが求められている。ここ数年FFIでは会員用ポータルサイト myFF 構築を初め種々の施策が導入されているが、先般2024-2026戦略プラン、個人会員制度、個人交流制度などが打ち出された。それらの施策を理解し、活動のやり方を見直し、内外の課題に対応すること、活動の輪を広げる事が益々求められていると感じる。また、理解し、支える人の輪が広がらなければ活動は活性化しないが、世の中にはFF活動を知らない人も沢山いる。ポテンシャルが無い訳ではないと思うが如何であろうか？ それらの施策はこれ迄に会議録などの資料、myFFの中での記事でも紹介されているが、ここではそのうち個人会員制度と個人交流制度について概念図を用いて概要を説明する。これを縁(よすが)にして理解を深め、将来の為に何ができるか考えて、共に取組みたい。

会員 Member 交流 Journey	クラブ会員 Club member	個人会員 Individual
クラブ対クラブ Club to Club	A	
スペシャル Special	B	D
個人 Independent	C	E

①交流のタイプと会員

- これまでは図のA, Bの部分、特にAが主体であるが、漸減傾向
- 交流の機会と会員・参加者増を図るために個人会員制度、個人交流制度を導入
- この制度導入により、クラブ会員はC, 個人会員はD, Eの部分が可能

②C, Eでどのような機会が期待されるか

- 個人、少人数でも交流が可能
- 近隣に既存のクラブが無い場所に住み、FFの活動に関心と理解を持つ人の交流が可能
- Club to Clubの交流時期に都合が合わない場合に交流が可能

③個人交流の情報はどこで得られるか

- myFFのジャーニーマーケットプレイスに掲載(Club to Clubは赤色、語学研修等の特別交流は青色、個人交流は紫色で色分けされ、それぞれにJourney#が付与)されている。

(佐藤啓一)

## 今後の行事予定

### 8月18日(日) クラブ内交流行事

「クラフトバンドでバッグを作ろう!」 14:30~16:30 大阪市立生涯学習センター第1会議室

### 10月19日(土)、20日(日) FF日本大会

19日(土)は討議、懇親会、20日(日)は東京クラブによる東京散策オプションツアーです。会場は東京港区品川のTKPガーデンシティーPremium。今回のスローガンは「共に『広げよう・深めよう・楽しもう!』」です。

### 11月17日(日)~26日(火) 台湾新竹クラブへ渡航

佐藤、池田、宗廣、金山夫妻、谷和、古川、森本、西田、野村、鹿野、今西、山田(敬称略)の13名が参加。

#### 関連行事

9月15日(日) 渡航説明会 13:30~15:00 渡航勉強会 15:00~16:30  
12月15日(日) 渡航報告会 FF大阪 忘年会 忘年会を除き於大阪市立生涯学習センター

### クラブ内交流行事

梅雨入り前の6月15日、12名の参加を得て今年2回目のクラブ内交流を開催いたしました。堂島川を望むレストランでランチとおしゃべりを楽しんだ後、リニューアルオープン間もない東洋陶磁美術館にて、世界第一級の質と量を誇る東洋陶磁の名品の数々を鑑賞いたしました。皆様思い思いに陶磁器の世界を楽しまれたのではないかと思います。国宝「油滴天目茶碗」に触れるバーチャル体験では、天目茶碗の感触がリアルに伝わってきました。国宝を身近に感じる事が出来た貴重な体験でした。  
(南山 市子)



東洋陶磁美術館にて

## 中部地区ブロック会議



6月29日、今年度の中部ブロック会議が、静岡クラブ主催で、静岡市内で開催された。会議には、愛知クラブから5名、岐阜クラブから4名、三重クラブから2名、奈良クラブから9名、静岡クラブから22名、大阪クラブからは、佐藤、池田、宗廣、岩田、岡田、金山の6名、合計48名が出席したほか、鈴木靖子 FR(静岡クラブ)、FFI から金元勅子 DAC が参加された。

13時から始まった全体会議のテーマは、「FFI 戦略プランについての理解を深める」。具体的には戦略プランの中核となっている「myFF」「個人会員制度」および「Independent Journey」について活発な意見交換がなされた。ブロック会議に先立って行われたアンケート調査の結果や5月31日に開催された代表者会議の録画(小泉 FFI 理事のプレゼン)も放映され、参加者は、本件に関する理解をさらに深めることができた。全体会議の後、5つの分科会に分かれて、身近な課題や取り組みについて意見交換。その後は場所を変えて懇親会が持たれ、和やかな雰囲気での楽しい会話は途切れることはなかったが、最後に来年奈良での再会を約束し散会した。

(金山 忠夫)

## “今年4月のEWNIクラブ受入れ”に寄せて……あるアンバサダーの声

受入れに際しては感謝のメッセージが行き交うが、通常少し時間が経つとそのような声は少なくなる。今年の受入れから3ヵ月以上経ったが、最近、先方の渡航者の一人がACに宛てた感謝のメッセージを目にした。パートナーを亡くして単身での参加だったが一人ぼっちではなく、一生に一度の素晴らしい経験ができたという感動を、誘いを受けたACのアレンジに感謝を伝えるものであるが、(単身での参加であったが)“FFと共にあって孤独ではなかった”との言葉は、受入れは基よりFF活動に関わる全ての人々の行動がもたらしたのではないかと感じた。深読みし過ぎとの声もあるかもしれないが、感謝や喜びの声を知る事は励みになると思い、紙面を借りて情報共有することにしたい。

ACのアレンジも優れていたと思うが、素晴らしい経験と感動を与えたものは何であろうか？ 私が目からすると、一人一人のホスピタリティー、ちょっとした気遣いの積み重ねが大きいと思う。入国審査に始まり、最後に次の交流先に向かうまで全てがスムーズに行ったわけではない。特に日常公共交通機関を利用しないアンバサダーの中でも彼女は特に心配性であった様で、ホスト、デイホストは予定外の気遣いをし

て貰ったと聞いている。おもてなし、思いやりの心は十分伝わったと確信する。

Dear Beatrice,

I was beyond fortunate to go on two recent journeys you led: Nepal and Japan. Without a doubt, these were the best adventures EVER, including FFI (9), and numerous excursions with Smithsonian (Greece and Africa) and other groups. Moreover, since my spouse recently passed, these were “on my own” -- but never alone, because I was with Friendship Force.

中略 (Nepal 渡航について記載された部分)

Then, I jumped at the chance to go on another Tris-lead journey, to Japan. This was another “once-in-a-lifetime” experience. From shrines to temples to, best of all, time with my host families, I can never forget this journey. I will never know how you arranged such fascinating activities, in two very different cities—with two different journey coordinators. Once again, you calmly jumped in to take care of a difficult situation.

Looking at my pictures, I am stunned at the wonder of it all, from the shrines and temples, to the deer park, to the tea ceremonies, to being dressed in traditional clothing, to archery, to calligraphy, to bathing, to Hiroshima, to Mt. Fuji. And of course, the amazing people.

Truly, Tris, I don't know how you do what you do. There is no way to adequately thank you. The next time you are a journey coordinator, please let me know. I would go anywhere in the world with you as the guide.

Catherine Henze

In Friendship,

## 新入会員紹介



### 藤田 美加子さん

はじめまして、藤田 美加子といたします。人が大好きで、池田さんと宗廣さんからフレンドシップフォースの活動を伺い、海外の方のみならず、国内の FF の皆さんとお知り合いになれる本会に大変興味を持ち入会致しました。四半世紀前にイギリスとフランスにプチ留学経験がありますが、このささやかな経験が現在でも私の大切な宝物の思い出となっています。FF で出会えた海外の皆様が私と同じ気持ちを少しでも味わっていただければいいなと思っています。まだ、会社員のためお役に立てませんがどうぞよろしくお願い致します。



### 寺西 明子さん

皆様初めまして、寺西 明子と申します。  
「大人のホームステイ」と、お聞きした時、旅と英語が好きな私は（現在勉強中です）、  
「なんて素敵な活動でしょう」とすぐに賛同致しました。今は子供がまだ高校生なので、  
そのうち周りの状況さえ許せば、いつかはホームステイに参加させていただきたいと思  
います。外国の方のおもてなしも、出来る範囲でお手伝いさせていただきます。どうぞよろ  
しくお願いいたします。

### 編集後記

アメリカ EWNI のスポケーンも連日 36℃超えの猛暑に見舞われているそうです。文化交流は有り難いが異常気象の共有は御免被りたいです。みなさんも熱中症にはくれぐれもご注意をお願いします。(T.O.)

編集発行 フレンドシップフォース 大阪クラブ  
発行日 2024年8月5日 第77号  
事務局 〒573-0032 枚方市岡東町1-10  
金山忠夫 [kanayama573@gaia.eonet.ne.jp](mailto:kanayama573@gaia.eonet.ne.jp)  
ホームページ担当 西田 直美  
<http://ffosaka.pro.tok2.com/>  
編集人 佐藤、金山、山田、西田、岡田